

一九三三番

春雨はるさめの 止やまず降ふる降ふる 我あが恋こふる 人ひとの目めす  
らを 相見あひみせなくに

一九三三番

我妹わぎもこ子こに 恋こひつつ居をれば 春はるさめ雨めの それも知しる  
こと 止やまず降ふりつつ